



校内読書感想文コンクール結果発表

一次審査（学年代表）

学年・番	名 前	書 名	感想文の題名
1 年 11 番	菅 綾夏	生きるぼくら	大切な人と共に生きる
1 年 12 番	菅 海咲	世界から猫が消えたなら	僕（主人公）から学ぶ人生について
1 年 13 番	菅 利穂	麦本三步の好きなもの	主人公の日常から
2 年 1 番	安食 優花	死ぬんじゃねーぞ	いじめについて
2 年 8 番	吉田 愛海	くちびるに歌を	拝啓 十七年後の私へ
3 年 1 番	阿部壮太郎	志村流	当たり前ことが出来れば 仕事も人生も絶対に成功する
3 年 3 番	井上 綾菜	明るい夜に出かけて	ラジオで繋がり、仲間と友に
3 年 7 番	後藤 聖桜	フラミンゴボーイ	フラム
3 年 10 番	細谷 涼	傲慢と善良	傲慢と善良を読んで

二次審査の結果

最優秀賞：2年 吉田 愛海
優 秀 賞：3年 阿部壮太郎
3年 井上 綾菜
佳 作：1年 菅 綾夏
3年 後藤 聖桜
3年 細谷 涼

※2年吉田愛海の作品を「第66回青少年読書感想文コンクール」に募集しました。

※最優秀作品は『稲穂』に掲載します。



2020 第74回 読書週間

10月27日（火）～11月9日（月）14日間

今年度も、読書週間が始まります。

食欲の秋・スポーツの秋・芸術の秋・・・・

そして、読書の秋！

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。

標語 「ラストページまで駆け抜けて」



11月図書館企画 作品特集

今月は2020年に発表された新刊の特集を開催します。

いろいろな分野の新刊を選書しましたので、ぜひ、ご来館下さい。

「日本製」 三浦春馬著

まだまだ知らないことばかりの日本文化・伝統・歴史・産業など、未来へ向けて残し伝えたい〈日本〉を素顔の三浦春馬とともに見つめる圧倒的ボリュームの『日本製』。三浦にとって初となるドキュメンタリー写真集も堂々完成。30歳を迎える2020年初頭までの約1年間を追った。二度と出来ないメモリアル仕様の永久保存版！となった。三浦春馬さんは、7月18日ご逝去され、最後の書となってしまいました。



「東大思考」 西岡杏誠著

こんな僕にもできたんですから。あの感動を、ぜひ皆さんにも味わっていただけたら嬉しいです。

【誰もがうらやむ「5つの頭の良さ」が手に入る！】

「よく覚えてるな、そんなこと！」——絶対に忘れない記憶力

「めっちゃプレゼンうまいよね！」——難しいことも的確に伝える要約力

「あの人の解説、わかりやすい！」——誰にでも必ず理解させる説明力

「なんでそんなこと思いつくの？」——自然とあふれる「ひらめき」力

「あの人に任せておけば大丈夫！」——頼りにされる問題解決力

「一生サビない脳」 齋藤孝著

思わぬコロナウイルス騒動で、頭も体も心も沈みがち。そんな毎日を

ちょっとずつ変えるコツが満載です！ 空いた時間の有効利用として、あるいは第二の人生のお供として、本書をぜひ、ご活用ください！！

「もっとほがらか人生相談」 鴻上尚史著

回答が具体的だから、ストーンと胸に落ちます。語りかけるような言葉が、心に沁みこむ。悩んだら、何度でも鴻上さんの言葉に戻る。

話題沸騰！



「もやもやそうだんクリニック」 池谷裕二著

当クリニックでは、「おとなの相談」は受け付けておりません。256名の小学生から寄せられた「なぜ？」「どうして？」に脳研究の第一人者・池谷裕二先生と人気絵本作家・ヨシタケシンスケさんが“科学”と“ユーモア”で向き合います！

「私は私のままで生きることにした」 キム・スヒョン著

私たちはみんな、ヒーローになること、特別な何者かになることを夢見ていた。けど今では、世界どころか自分を救うことに必死な大人になってしまった。本書には、今を生きる普通の人へのいたわりと応援を詰め込んだ。何が正解なのかわからない世の中で、誰のまねもせず、誰もうらやまず、自分を認めて愛する方法を伝えたい。



「女帝 小池百合子」 石井妙子著

コロナに脅かされる首都・東京の命運を担う政治家・小池百合子。女性初の都知事であり、次の総理候補との呼び声も高い。われわれは、彼女のことをどれだけ知っているのだろうか。「芦屋令嬢」育ち、謎多きカイト時代、キャスターから政治の道へ。常に「風」を巻き起こしながら、権力の頂点を目指す彼女。今まで明かされることのなかったその数奇な半生を、三年半の歳月を費やした綿密な取材のもと描き切る。



「カラスはずる賢い、ハトは頭が悪い、サメは狂暴、イルカは温厚って本当？」 松原始著

じつは私たちは、動物のことをぜんぜん知らない。私たちが無意識に抱いている生き物への偏見を取り払い、真剣で切実で、適当だったりもする彼らの生きざまを紹介。爆笑必至の科学エッセイ！



「月曜断食」 関口賢著

「綺麗に、健康にやせたい」すべての人に贈る体質改善プログラムの決定版！



「歌舞伎の101演目解剖図鑑」 辻和子著

数ある歌舞伎作品の中から選りすぐりの演目のあらすじを、名場面や見どころをイラストで解説しながら、紹介する入門ガイド。ハードルが高いと感じていた歌舞伎をぐっと身近に、そして何よりも劇場でホンモノを見てみたいという気にさせてくれるお薦め本。

